

あまがさき市政アンケート「広報誌・広報番組(市報とFM)」について」の集計結果

調査の概要

1 調査の目的

市報あまがさきやFMの広報番組など様々な媒体を通して、市民の皆さんへ市政情報を提供しています。これらの広報媒体を通じて発信した情報が市民の皆さんにどれだけ有効に活用されているかについて調査します(平成28年4月～平成29年3月発行・提供分について)。

2 調査対象

一般市民

3 調査期間

平成29年6月9日～6月15日

4 回答人数

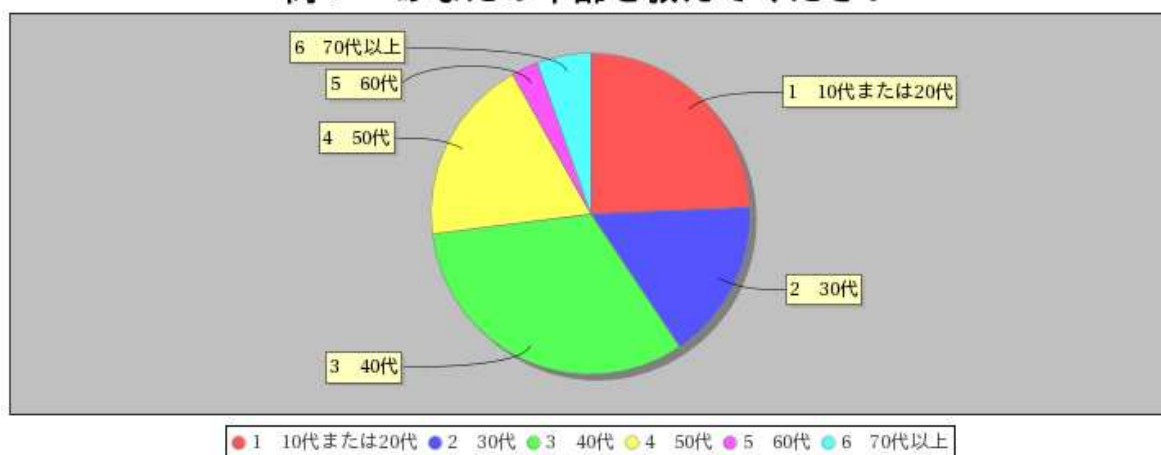
37人

5 担当課

秘書室 発信・報道担当

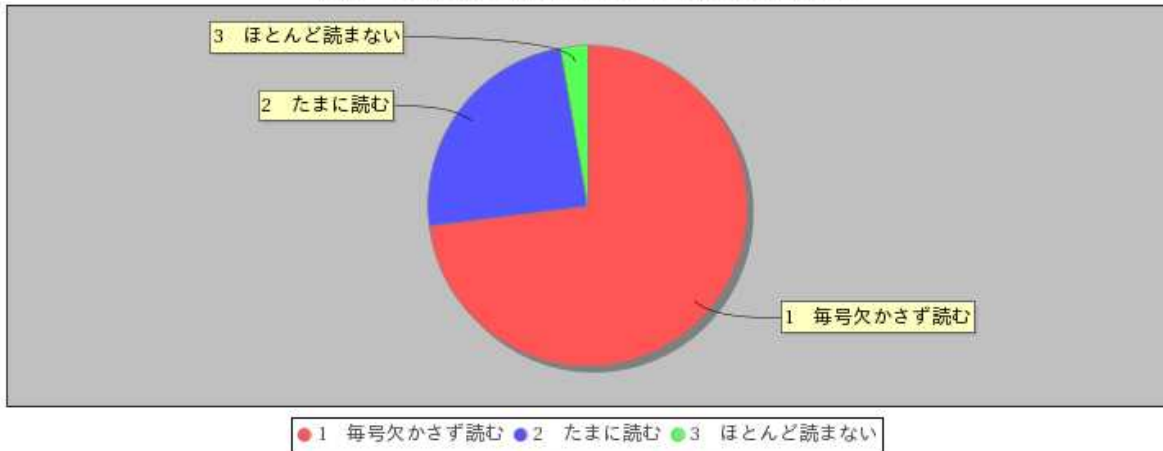
調査結果

問1 あなたの年齢を教えてください



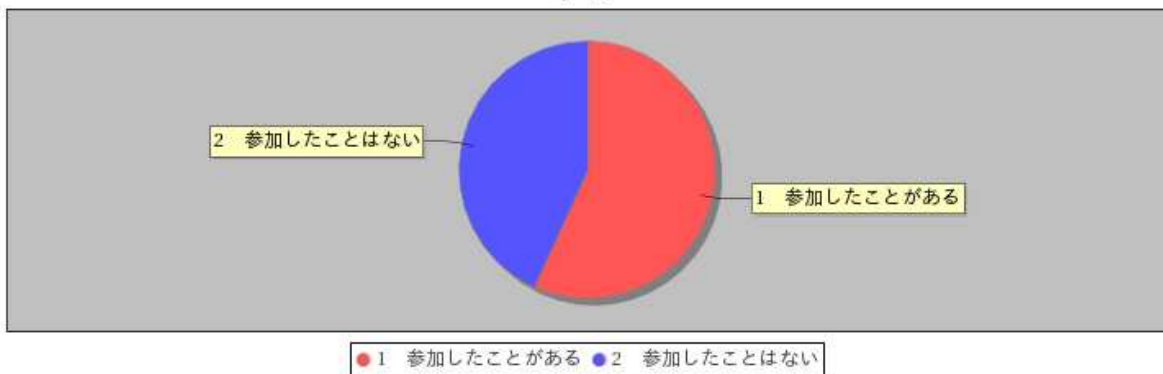
選択肢内容	回答数	回答率
1 10代または20代	9件	24%
2 30代	6件	16%
3 40代	12件	33%
4 50代	7件	19%
5 60代	1件	3%
6 70代以上	2件	5%

問2 市報あまがさきを読みますか



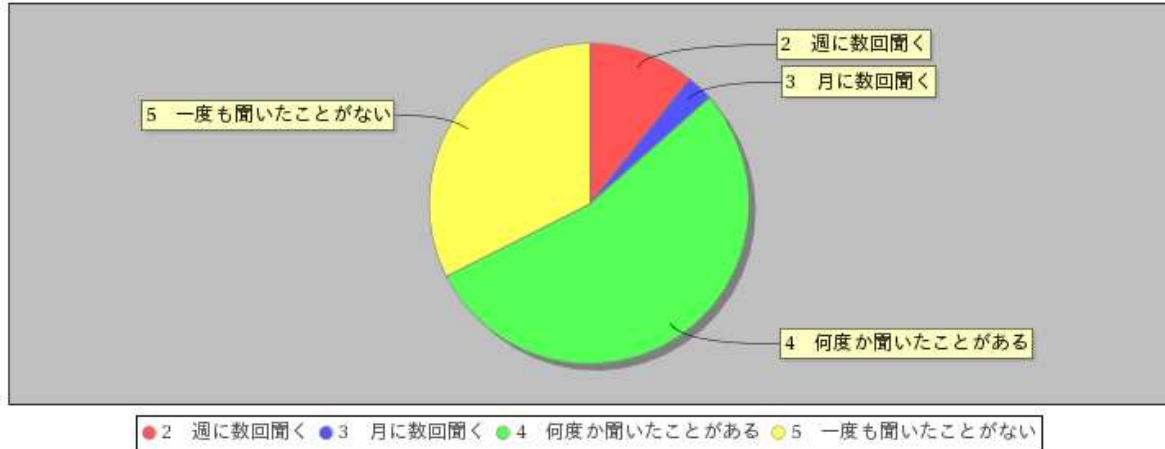
選択肢内容	回答数	回答率
1 毎号欠かさず読む	27件	73%
2 たまに読む	9件	24%
3 ほとんど読まない	1件	3%
4 全く読まない	0件	0%

問3 市報あまがさきを読んだことがある方にお聞きします。市報あまがさきの掲載記事を読んで、講座・イベントなどに参加したことがありますか



選択肢内容	回答数	回答率
1 参加したことがある	21件	57%
2 参加したことはない	16件	43%

問4 エフエムあまがさきの市政広報番組を聞きますか



選択肢内容	回答数	回答率
1 ほとんど毎日聞く	0件	0%
2 週に数回聞く	4件	11%
3 月に数回聞く	1件	3%
4 何度か聞いたことがある	20件	54%
5 一度も聞いたことがない	12件	32%

問5 その他ご意見等ございましたらご自由にお書きください

- ・ 伊丹市や西宮市と比較して発信力が弱いと感じられるので、経費が抑えられそうな SNS での発信をもっと活用してほしい。一方で高齢者等に配慮する形での広報（CATV の活用等）も検討してほしい
- ・ 内容量は減るかもしれませんが、字をもう少し大きくして、高齢者にも分かりやすくしてほしい。字ばかりだと市民は読みたくなくなる。何もかも書こうとするので、量が多くなる傾向があります。
- ・ 地域FMについては、いつ放送しているかわかりづらいので、聞き逃してしまう。出来れば昔のようにサンテレビやケーブルテレビでの番組を希望します
- ・ 市の広報誌及び広報番組の情報提供に関しては、市民にとって貴重なものとなっていることは事実ですが、受取り側としては、正直、それほど関心を持っているとは思えない。ただ、市民活動（ボランティア活動）をしている者は別ですが。その原因は、受取り側（市民側）にも責任があるのですが、発信側（市側）に、「市民に市への関心を高めてもらおう」という積極的な姿勢が見られないからだと思います。ただ単に、情報を提供すればいいという姿勢しか見られないように感じます。
- ・ 市内の単身用マンションに居住しているが、市報が配送されないので、情報に接する機会がない。

- ・ 市報、毎号興味深く読んでおります。紙面の都合もあるのですが、もう少し言葉を添えて頂きたい記事が多いですね。ページ数増は難しいのでしょうか。
- ・ 私は音声・言語障害者です。市報を見て公民館の市民大学を申し込もうとしましたが受付は電話または直接会場となっておりますので直接会場まで行きました。公民館の方に今後はファックスでの受付もしてほしいと要望したところ、ファックスでの受付もしているとのことでした。たしかにホームページやチラシではファックスでも受け付けると明記していました。なぜ市報ではそのことを記載しないのでしょうか。同じように電話のできない聴覚障害者も不便を感じていると思います。手話通訳の配置が可能かどうかの問い合わせも直接会場まで行かなければなりません。市報7月号以降の記事はすべてファックス番号を記載するようお願いいたします。